

学術講演会

世界とつながる日本語教育

グローバル化時代の言語教育において「何のために言語を学ぶ・教えるのか」という問いへの再考がされています。本企画では、社会文化的アプローチから人と人を繋ぐ、人と社会を繋ぐ、教室と世界を繋ぐための言語教育とその具体的方法について考えます。

日時

2019年

6月11日(火)

10:00-12:00

場所

立命館大学

衣笠キャンパス

存心館 ZS408

参加費

参加費無料

第一部 10:00-

「トランスリンガルの強み」 (“Translingual advantage”)

尾辻 恵美 先生

シドニー工科大学 人文社会学部 准教授

第二部 11:00-

「オーストラリアで日本語教育をするということ」

トムソン木下 千尋 先生

ニューサウスウェルズ大学 人文社会学部 教授



【事前にお申込みください】

6月1日(土)までに上記QRか下記URLにてお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdMo4m0atM5pU0dlhlyW267UNQfHvRySzvJrvLhzMM3YwScnw/viewform?vc=0&c=0&w=1>

立命館大学 言語教育情報研究科 多文化共生プログラム 代表:遠山千佳

協賛:立命館大学 国際言語文化研究所 萌芽プロジェクトB1(田浦秀幸)& B4(北出慶子)

問い合わせ: kyoushuu2018@gmail.com